

形 MA8-□90  
排油弁キット  
部品交換要領書

本部品交換要領書は下記メンテナンスキットの品番に対するものです。  
お手元のメンテナンスキットの品番が、下表内にあることを確認ください。

|              |
|--------------|
| メンテナンスキットの品番 |
| MK0202       |

ご注文・ご使用に際しては下記 URL により「ご注文・ご使用に際してのご承認事項」を必ず読んでいただきたくお願い申し上げます。

<https://atc.azbil.com/jp/product/cp/order.html>

【ご注意】

この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

本資料からの無断転載、複製はご遠慮ください。

アズビルTACO株式会社 <https://atc.azbil.com/>

2013年4月1日、TACO株式会社はアズビル TACO 株式会社へ社名を変更いたしました。  
東京都板橋区高島平 9-27-9 TEL: 03-3936-2311

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

本製品は高い品質と信頼性を有していますが、万が一、当製品が故障した場合でも、人身事故や火災事故、多大な損害の発生などを生じさせないよう、お客さまの機械・装置において安全を確保されるようお願いいたします。

また、お使いになる方や、他の方への危害、財産への損害を未然に防止するためにお守りいただくことを、次のように説明しています。本文中の注意事項についても良くお読みのうえ、正しくお使いください。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の記号で説明しています。

 **注意** 実行していただく「指示」内容です。

### **警告**

 交換作業は、電源を遮断してから行う。  
感電の恐れがあります。

 交換作業は、エアの供給を止め、圧力をゼロとしてから行う。

 作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

### **注意**

 交換作業は電源遮断後、ソレノイドの表面温度が下がってから行う。

《作業開始前》

| ⚠ 警告 |                                   |
|------|-----------------------------------|
| ❗    | 交換作業は、電源を遮断してから行う。<br>感電の恐れがあります。 |
| ❗    | 交換作業は、エアの供給を止め、圧力をゼロとしてから行う。      |
| ⚠ 注意 |                                   |
| ❗    | 交換作業は電源遮断後、ソレノイドの表面温度が下がってから行う。   |

※注意 作業開始前に、対象潤滑ユニットの作動圧／マニホールド圧とポンプの滴下頻度を記録してください。  
分解時に、少量の油が周辺に漏れる場合があります。

同梱物の確認

| ① x 1 式   | ② x 1 式   | ③ x 1 式   | ④ x 1 個   |
|---|---|---|---|
|  |  | <br> |  |
| 排油弁アセンブリ  | チューブ継手  | チューブ  | 沈みプラグ   |

分解および組立に必要な工具、ウエス等については、お客様にてご用意ください。  
作業を行うための作業台をご用意ください。

必要工具：十字ねじ回し 呼び番号 2  
 スパナ 対辺 7mm、対辺 17mm、対辺 24mm  
 ニッパ（チューブ切断用）

《分解手順 1》

1. 油槽下部の沈みプラグを外し、油槽内の油を排出します。
2. 10本の十字穴付小ねじをゆるめ、油槽を取り外します。
3. 排油弁につながるチューブをカットします。
4. 加圧油槽の側面に接続されているφ4チューブの継手を取り外します。(図2)

図 1

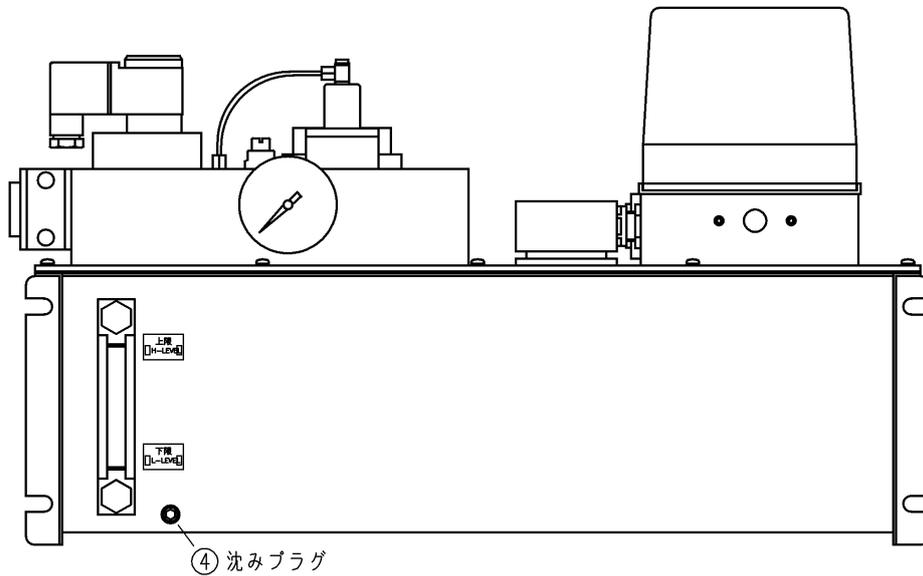
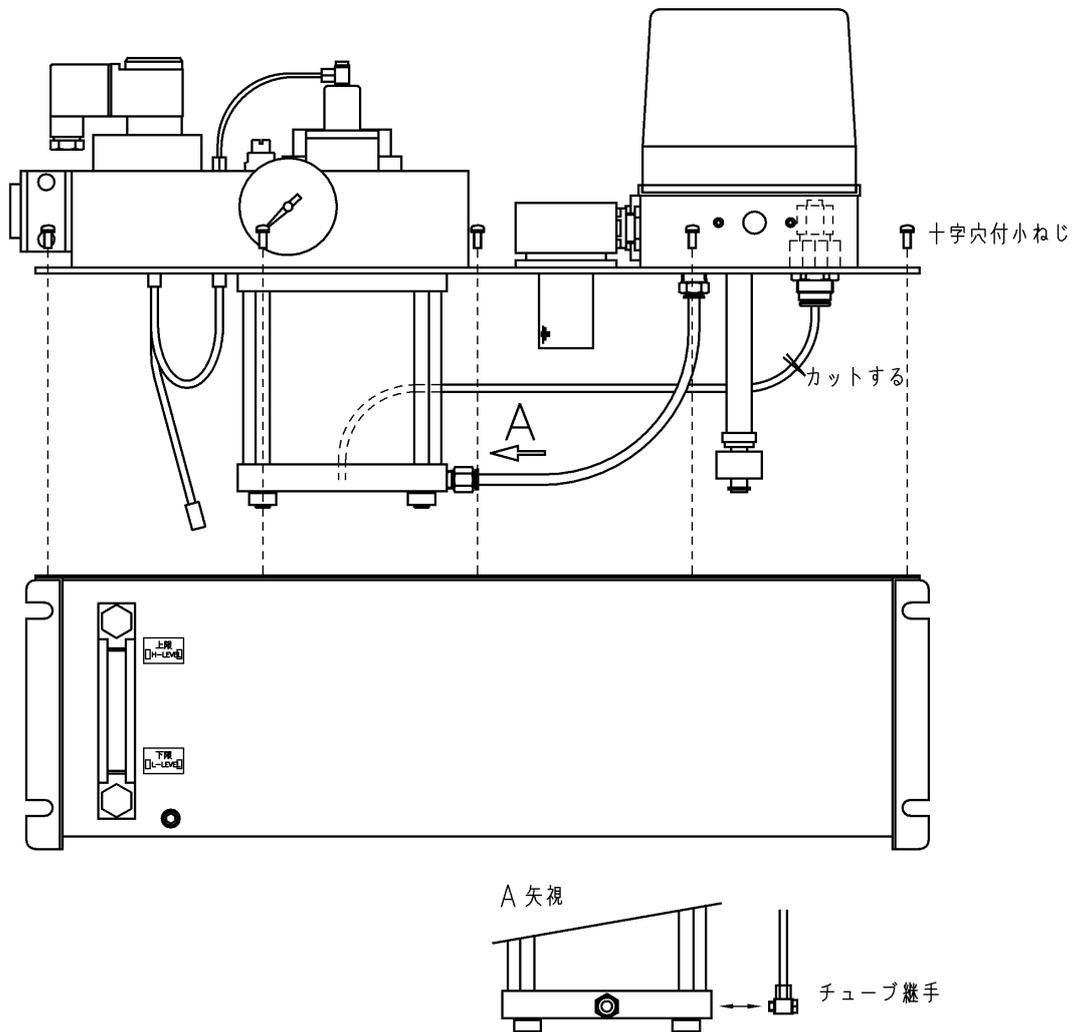


図 2



《分解手順 2》

5. カバー上面の十字穴付小ねじ 2 本をゆるめて、カバーを外します。(図 1)
6. 正面の 2 本の六角穴付き止めねじを制御基板ブラケットが外れるまで 10 回転程ゆるめます。(図 3)
7. 端子台ブラケットを左にずらし、上に持ち上げて取り外します。
8. スペーサを固定している 4 本の十字穴付小ねじをゆるめて取り外します。(図 4)
9. 排油弁の取り付け部をスパナで押さえながら、排油弁を取り外します。(図 5)

図 3

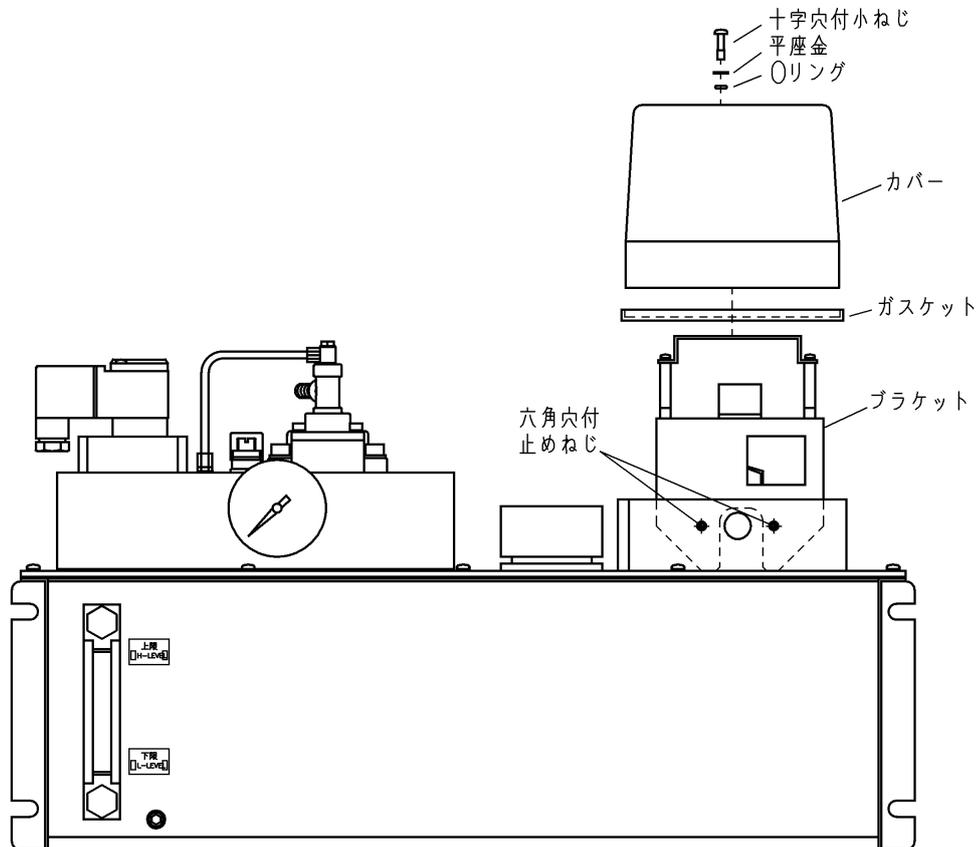
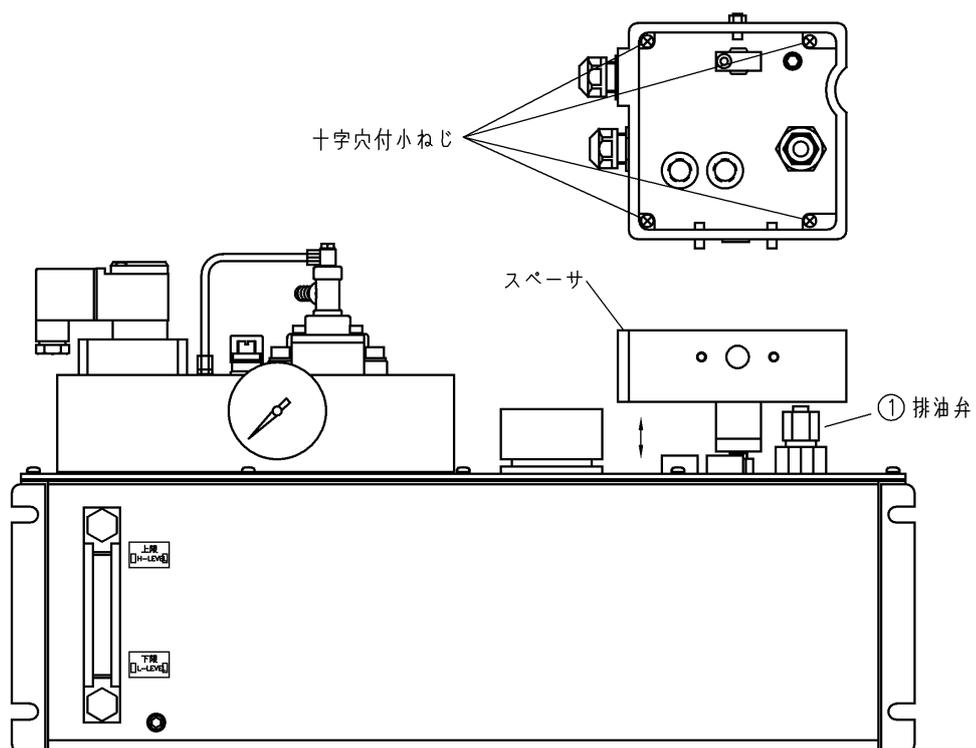


図 4



《組立手順 1》

**警告**

❗ 作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

1. 排油弁①にφ4 チューブを差し込み、その上からφ6 チューブを被せて固定します。(図 1)
  2. 排油弁の取り付け部をスパナで押さえながら、排油弁を取り付けます。(図 5)
  3. 4本の十字穴付小ねじでスペーサを固定します。(図 4)
  4. ブラケットをスペーサに差し込み、右にずらします。(図 3)
  5. スペーサ正面の六角穴付き止めねじ 2本をブラケットが固定するまで時計方向に回します。(図 3)
- 注意：締付けは片締めとならぬよう、交互に少しずつ締付けます。
6. 分解手順 5 で外したカバーにカバーパッキングがセットされていることを確認し、本体に被せます。  
このとき、カバーのヘコミ部の面を右側面側に合わせます。
  7. 十字穴付小ねじに O リング、平座金を通し、カバーの取付穴に挿入して締め付け、カバーを固定します。(図 3)

図 5

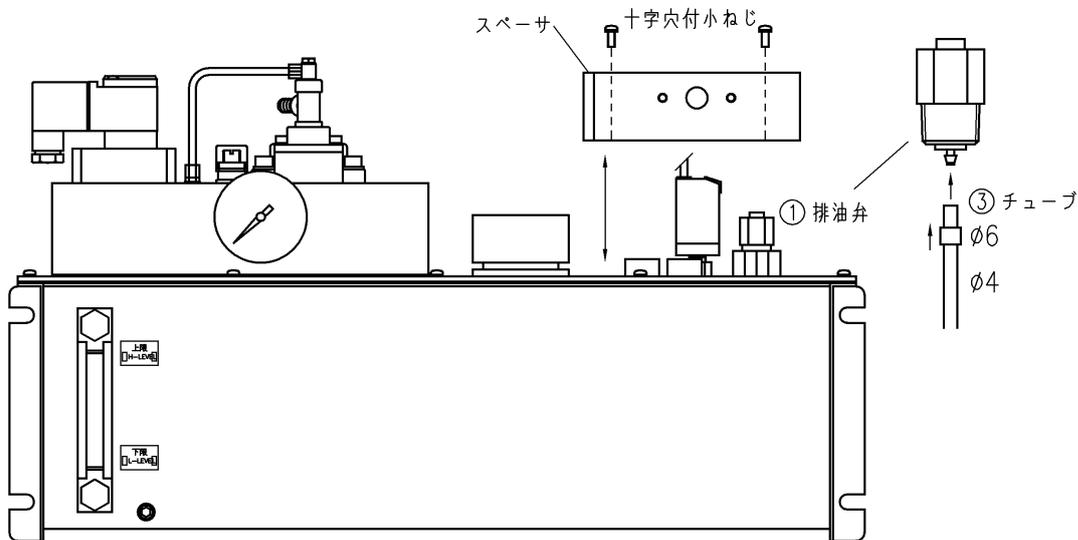
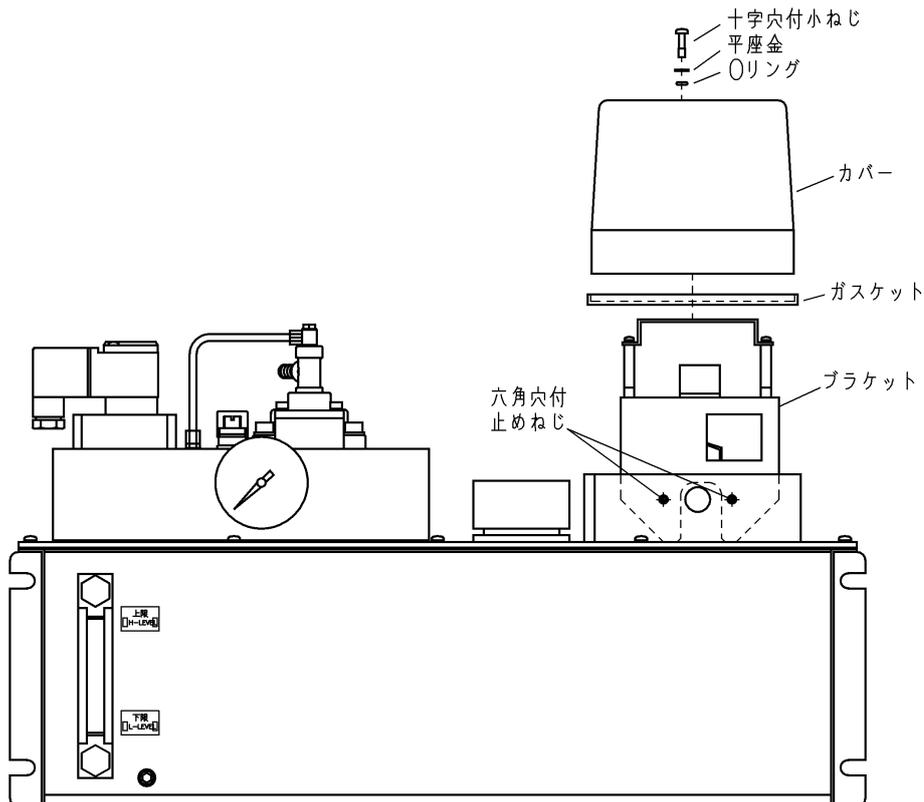


図 6



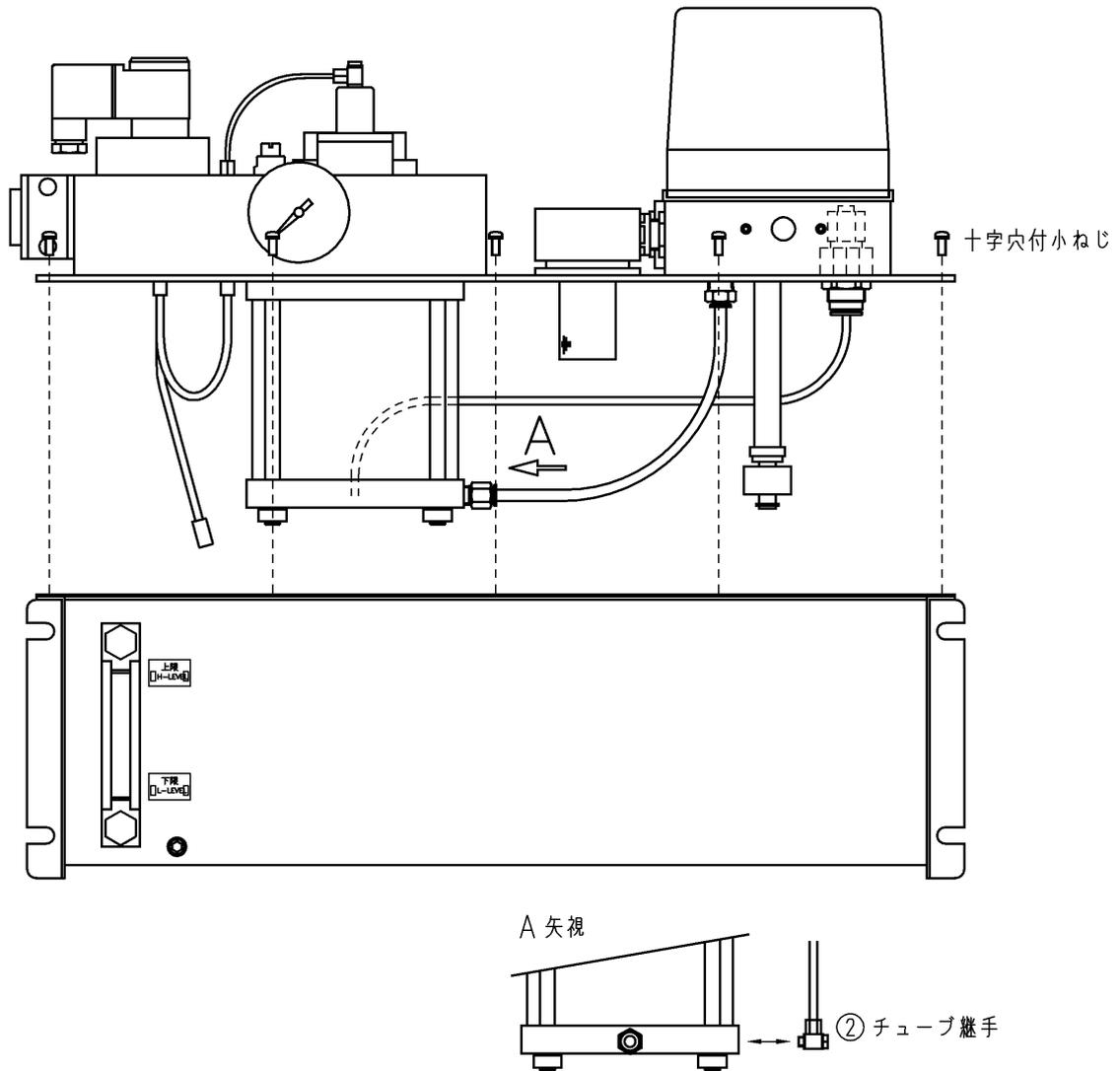
《組立手順 2》

⚠ 警告

❗ 作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

8. 加圧油槽にチューブ継手を取り付けます。
9. 排油弁からのチューブを継手に取り付けます。
10. 10本の十字穴付小ねじをゆるめ、油槽を取り外します。

図 7



《交換後の確認事項》

清浄な潤滑油を油槽上限まで入れて、電源、エア圧力を復帰し装置を起動します。

カバーを外し、給油口を開きます。

ブラケット下の排油弁のボタンを押します。

このとき、下記を確認してください。

- ・ボタンを押している間だけ、給油口からエアが噴き出て、ボタンを離すとエアが止まること。